

芦別ソフトテニス少年団から3人が全国大会に出場



第16回全国ソフトテニス大会に出場する芦別ソフトテニス少年団の3人が3月24日、市役所を訪れ、荻原市長と福島教育長に抱負を述べました。

出場を決めたのは、芦別小学校5年生の平島望愛さん=写真右=、同校4年生でダブルスのペアを組む神

谷亜美さん=写真中央=と藤岡七星さん=写真左=。

3人は「日本一を目標に、北海道代表としてがんばってきます」などと語りました。これに対し市長が「怪我無く元気に、自信と誇りと勇気をもって頑張ってきてください」と激励しました。

希望を胸に北日本自動車大学校で入学式

4月5日、専門学校北日本自動車大学校の第33回入学式が、同校で行われました。

今年入学したのは、2年制課程の自動車整備科2級整備士コースに男子9人。

式では齋木修二校長が、「どんな場面にも十分対応できるプロの自動車整備士を目指して自

己啓発に取り組み、厳しい中にも楽しく充実した学生生活を送ってほしい」と式辞を述べました。

これに対し、新入生を代表して田北亮介さん(芦別高校卒)が「必ず所期の目的を達成すべく、努力する覚悟です」と誓いの言葉を述べました=写真=。



芦別ロータリークラブ創立60周年記念事業、生徒らが台湾訪問へ



4月13日、芦別ロータリークラブ創立60周年記念事業「日台友好青年の翼」で台湾の私立金甌女子高級中学校などを訪問する生徒と専門学生を代表して、芦別高校3年生塚田拳さん=写真中央=と北日本自動車大学校4年生の寺田貴裕さん=写真左=が市役所を訪れ、荻原市長に抱負などを述べま

した。
台湾を訪問する生徒、専門学生は芦別高校3年生13人と北日本自動車大学校生4人で、4月19日から3泊4日の日程。
寺田さんは「このような貴重な機会に、台湾の風土や文化などをしっかりと学んでいきたいです」と話しました。

音楽に合わせて楽しく踊る、フラダンス体験講座

4月14日、マープA i フラサークルによるフラダンス無料体験講座が青年センターで開催され、9人が参加しました。

この日は3回行われる講座の初日で、同サークルインストラクターのKiyoko倉前さん指導の下、膝を軽く曲げ腰をまっすぐ落とし足幅をこぶし一つ分開くフラダ

ンスの基本姿勢「イラロ」や左右の足を交互に斜め前方へ伸ばす基本的なステップ「ヘラ」などを行いました。

その後、『南国の夜』の音楽に合わせてフラダンスを踊り、参加した皆さんは「難しいけど音楽があると踊りやすい」などと笑顔で話していました。

